

交付申請書記入用計算シート（令和6年度補正予算：追加支援）

【補助対象期間 1事業年度の基準日数：282日】

ただし、当該年度の2月が29日の場合は283日

交付申請書（様式第1-1）の「補助対象経費」「補助金申請額」に記載する金額、
「追加支援の有無、計画」に記載する水素販売計画の水素重量と金額は、
下記により記入および計算した結果をそれぞれの欄に転記する。

下記項目の 部分に入力。 があるものは、該当するものを選択

I. X 補助対象経費(円) を記入する。(変動費分除く)

X 補助対象経費 (円)
一円未満を切り捨て

月～金の営業日数
法定点検による休業日を含まない

法定点検による休業日数

土・日・祝の営業日数

E (日) 1事業年度の基準日数を上限とする	0.0
---------------------------	-----

商用運用日数 (予定)	0.0
----------------	-----

II. 補助金申請額(円)(変動費分除く) を計算する。

X の金額の2/3(円)
一円未満を切り捨て

①		0
---	--	---

交付規程第5条第3項の定めにより、別表2から水素供給設備の供給方式や水素供給能力等を鑑みて適切なものを選択する。

Z ; 補助上限額(円)
一円未満を切り捨て

②		0
---	--	---

D (円)
1事業年度あたりの補助上限額

$Z = D \times E / 282$ <商用運用日数による補助上限額: Z(円)>

Y: 補助金申請額(円)
(変動費分除く)

①と②のどちらか低い金額

III. 既存燃料価格を踏まえた追加的支援(追加支援)

追加支援の
補助対象経費(円)

③		0
---	--	---

燃料電池商用車へ供給する水素重量 (kg)

追加支援の
補助金申請額(円)

④		0
---	--	---

燃料電池商用車へ供給する水素重量の計算根拠

IV. 交付申請書(様式第1-1)における補助対象経費、補助金申請額

補助対象経費(円) X+③

	0
--	---

補助金申請額(円) Y+④

	0
--	---